

令和5年度第2回新潟県鳥獣被害対策緊急本部会議 次第

日 時 令和5年11月29日(水)14:00～14:30

会 場 新潟県自治会館 201 会議室

1 開 会

2 議 題

クマ出没特別警報の延長について

3 閉 会

令和5年度第2回 新潟県鳥獣被害対策緊急本部会議 出席者名簿

日時：令和5年11月29日（水）14:00～14:30

場所：新潟県自治会館201会議室

<アドバイザー>

氏名	職名	備考
箕口 秀夫	新潟大学農学部教授	

<対策本部出席者>

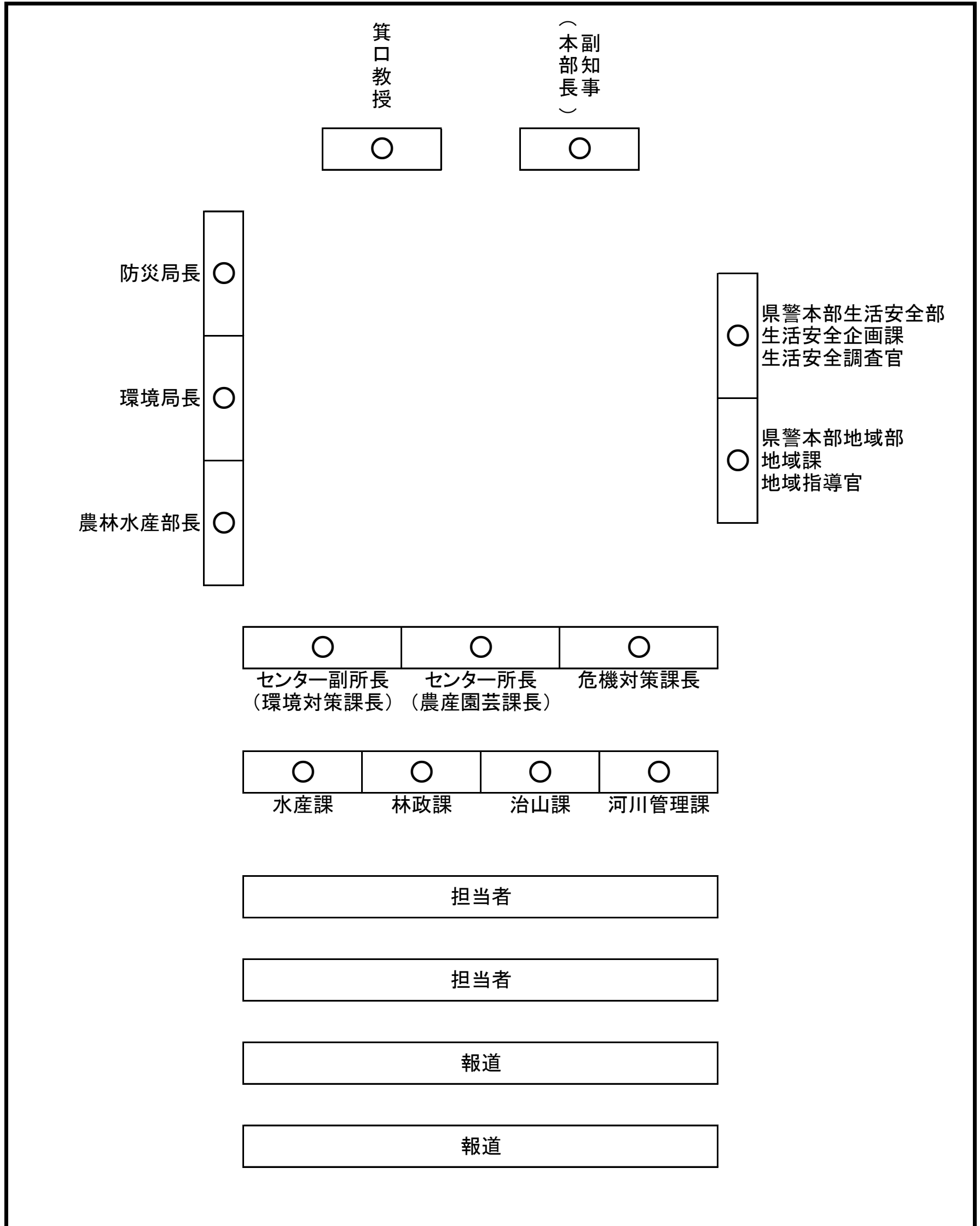
氏名	職名	備考
笠鳥 公一	副知事(本部長)	
玉木 有紀子	環境局長	
原 直人	防災局長	
窪田 稔博	農林水産部長	
嘉代 征未	県警本部生活安全部生活安全企画課生活安全調査官	代理出席
高橋 和也	県警本部地域部地域課地域指導官	代理出席

<センター・関係課>

氏名	職名	備考
渡部 浩	鳥獣被害対策支援センター所長(農産園芸課長)	
葉葺 久尚	鳥獣被害対策支援センター副所長(環境対策課長)	
新保 直人	防災局危機対策課長	
本間 智晴	農林水産部水産課参事	代理出席
太田 武志	農林水産部林政課課長補佐	代理出席
番場 由紀子	農林水産部治山課緑化係副参事	代理出席
内山 智文	土木部河川管理課河川海岸維持係主査	代理出席

令和5年度第2回新潟県鳥獣被害対策緊急本部会議 配席図

令和5年11月29日(水)14:00~14:30
新潟県自治会館201会議室



令和5年度 第2回新潟県鳥獣被害対策緊急本部会議

令和5年11月29日（水）
鳥獣被害対策支援センター

本県におけるクマによる人身被害の発生状況（R5）

今年度、本県で発生した9件の人身被害のうち
5件が市街地（民家敷地）で発生

No.	発生日	時間	場所	被害者数
1	7月18日	7:15頃	湯沢町三国地内	1人
2	9月3日	5:30頃	南魚沼市長崎地内	2人
3	9月16日	19:30頃	関川村下関地内	1人
4	9月28日	6:00頃	新発田市丑首地内	1人
5	10月7日	6:30頃	糸魚川市見滝地内	1人
6	10月19日	21:40頃	阿賀町新谷地内	1人
7	11月3日	6:30頃	長岡市金沢地内	1人
8	11月6日	5:40頃	新発田市滝沢地内	1人
9	11月17日	18:10頃	阿賀町津川地内	1人



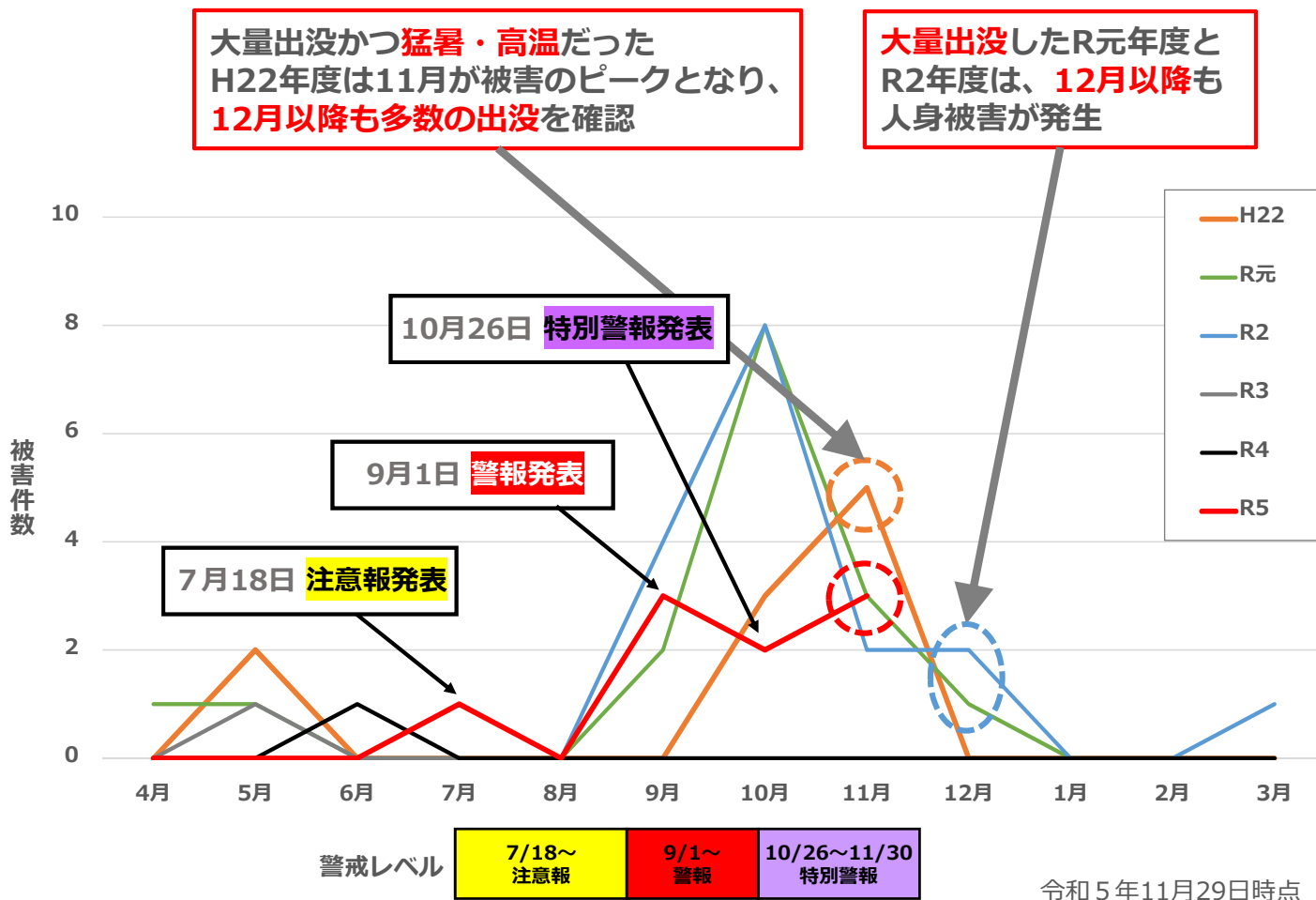
No.2 南魚沼市長崎地内



No.6 阿賀町新谷地内

※表の赤枠□は市街地での出没を示す
令和5年11月29日時点

本県におけるクマによる人身被害の発生状況（現状と今後の見込）



これまでの実施対策（注意喚起など）

注意報

- 7/18 『クマ出没警戒注意報』の発表（今年度最初の人身被害（湯沢町））
- 8/8 記者会見を通じた注意喚起
「令和5年度堅果類豊凶調査の結果（速報）とクマに対する注意喚起」
- 8/16 県内の小中学校へ注意喚起ポスターを配付（★）

警報

- 9/1 『クマ出没警戒警報』の発表
- 9/7 県内の道の駅へ注意喚起ポスターを配付（★）
- 9/17 県内のセブンイレブンへ注意喚起ポスターを配付
- 9/26 記者会見を通じた注意喚起
「令和5年度堅果類豊凶調査の結果（確報）とクマに対する注意喚起」
- 10/3 県内の農産物直売所へ注意喚起ポスターを配付（★）

特別警報

- 10/26 『クマ出没特別警報』の発表
第1回鳥獣被害対策緊急市町村会議
➡ 数刈り払い・放任果樹伐採の追加支援（★）
- 10/27 ホームセンターへ注意喚起ポスターを配付（★）
運送業者へ車両用マグネットを配付（★）
- 11/21 第2回鳥獣被害対策緊急市町村会議
➡ 専門家派遣による環境診断と診断結果による環境整備の追加支援（★）

（★）令和5年度新規取組

今後のクマの行動予想と県の対応策

今後、想定される人里への出没パターン		対応策① 特別警報の延長	対応策② 注意喚起の強化	対応策③ 寄せ付けない対策の強化
A	冬眠前にエサを求めて、人里に出没する	特別警報の警戒強化期間を 1月末まで 延長	新たに NHK で注意喚起を実施	専門家 による 環境診断 及び 環境整備
B	暖冬の影響で、冬眠が遅れて出没する			
C	暖冬の影響などで、冬眠せずに出没する			

5

対応策①『特別警報の延長』

クマ出没警戒強化期間（～令和5年11月30日）
を**令和6年1月31日まで**に延長

クマ出没特別警報発表中



クマ 注意

あなたと家族の**命**を守る**行動の実践**をお願いします

6

NHK新潟放送局による注意喚起の放映

→ 夕方の番組「新潟ニュース610」

クマに出会ったときは
慌てずにゆっくり後退

クマに襲われた場合
地面に伏せて
頭・首・腹を守る



7

対応策③『寄せ付けない対策の強化』

専門家派遣による環境診断と 診断結果に基づく環境整備の支援

環境診断



環境整備



8